

スプートニクの恋人

そういえば、どんな話だったっけと、読み直してみる。
前に読んだときに、どういう感想を抱いたかは思い出せなかったけど、
なんとなく、今回はすっきり読めた。
毎日、自分の生活を、主体的に生きているんだけど、
なんだか自分じゃない人生を歩いているような、
記号としての人生と、象徴としての人生 ...

飲み会

懇意にいただいている Dr. I さんの送別会のバーベキュー。
Dr. I さんのいる研究室のパワーに圧倒されつつ、
しっかり食べて、ほどほどに飲んでできました。